

がん看護相談

専門看護師・認定看護師が、がん相談に関するあらゆる相談や質問をお受けします。

相談内容によって医師・薬剤師・栄養士や医療ソーシャルワーカーもサポートいたします。

第1 金曜日：乳がん患者さんの治療や日常生活での不安や気がかりに関するご相談

第2 金曜日：化学療法についてや副作用・症状等のご相談

第3 金曜日：がんとの向き合い方や治療の選択、日常生活での不安や気がかり、緩和ケアに関するご相談

第4 金曜日：化学療法についてや副作用・症状等のご相談

※14時～16時00（17時面談終了）

緩和ケア外来（完全予約制）

日時：（月曜日・水曜日）13時～15時30分

当院通院中の患者さんが対象です。

がんによる困りごとに対応します。

主治医からの紹介が必要になりますので、

まずは主治医や看護師にご相談ください。

がんサポートチーム

様々なつらさを和らげるためにサポートします。

当院に入院・通院中の患者さんご家族が対象です。チーム介入をご希望の方は、主治医または看護師にご相談ください。

ひとりで悩まず、まずは がん相談支援センターへ ご相談ください

- お電話でのご相談・ご予約の方

☎072-422-5865

地域医療連携室

- 直接来院でご相談・ご予約の方
入退院支援センター受付まで
お越しください

※受付：月～金曜日 9:00～16:00

外来休診時はお休みです

- 予約の方を優先させていただきます。
当日のご相談にも対応させていただきます。

ご案内図



市立貝塚病院

Kaizuka City Hospital

相談無料

がん相談 支援センター

～治療とくらしの両立を支える～

がん看護相談
がん医療福祉相談
総合看護相談

私たちは
がんと向き合う患者さんと
ご家族を支えます



“がん”と言われたら…

はじめてがんと診断されたらこの病気についての知識や情報を集めて立ち向かう準備が必要です。また、治療を続けるうちに浮上する問題にぶつかることもあるでしょう。

漠然と不安に思うより具体的に問題を取り上げることでどうしたいのかが見えてくることがあります。“ただ不安を誰かに打ち明けたい”でも大丈夫です。

がん相談をご利用下さい。

ひとりで悩まないで
一緒に考えましょう

家族との関わり

- 家族にどんなふうに伝えればいいのかわからない
- 家族の悩みも相談したい

患者さんやご家族の心のこと

- 気持ちが落ち込んでつらい
- 思いを聴いてもらいたい

がんの診断を
うけたとき

がんの予防や検診について

- がんの検診はいつ、どこでうけられるか
- がん検診で再検査の通知がきて心配

ACP：人生会議について

- 生活や治療の悩み、これからのことについて家族や大切な人と話し合ひましょう

社会との関わり

(お仕事相談 水曜日：14時～15時予約制)

- 病気のことを職場や学校にどのように伝えればいいのかわからない
- 治療を受けながら仕事ができるか心配
- 就労・復職について相談したい

がんの治療が
始まるとき

がんの検査・治療・副作用について

- 自分のがんや治療について詳しく知りたい
- 主治医から提案された以外の治療法がないか知りたい
- セカンドオピニオンを受けたいがどうすればいいか
- 抗がん剤の副作用で髪が抜けると聞いた、ウィッグ(かつら)の情報が欲しい
- 病気や治療は、将来子供を持つことに影響があるか?

医療者とのコミュニケーションについて

- 主治医の説明が難しい
- 医師や看護師に自分の疑問や希望をうまく伝えられない
- 医師に何を聞けばいいかわからない

がんと共に
歩むとき

経済的負担や支援について (火曜日：14時～15時予約制)

- 活用できる資源・助成・介護/福祉サービスを聞きたい
- 介護保険の手続きについて
- 仕事や育児・家事のことで困っている

ゲノム医療について

- ゲノム医療ってなに?
- 遺伝子検査について知りたい

緩和ケアについて

- 治療を続けながら緩和ケアを受けたい
- 緩和ケアと言われたけれどよくわからない

がん患者サロン(年5回開催)

- 同じような立場の方の話を聞いてみたい

大切な方を亡くして辛い気持ちを聞いてもらいたい

がんについて詳しい専門看護師・認定看護師・看護師・医療ソーシャルワーカーがサポートいたします。
相談内容に応じて、医師・薬剤師・栄養士をはじめとする院内の専門職種が連携してサポートいたします。